

2300 遠隔計測監視システム シリーズ

仕様書

形名:2343 品名:RS リンクモジュール

主な機能と特長

2300 遠隔計測監視システムを構成する、外部機器通信用 RS-232C モジュール

- ・RS-232C 端子に接続した外部機器へサンプリング毎にコマンド送信し、機器からの戻り値を一定時間毎にモジュール内部に記録
- ・本器を介して、RS-232C 端子を持つ任意機器のデータを 2300 遠隔計測監視システムに取り込むことが可能
- ・三菱電機製 MELSEC への接続が標準対応
- ・記録インターバルを 1 秒から 60 分までの間で選択可能

インターフェース仕様

動作	外部 RS-232C 機器との通信を行い、外部機器のデータ取得を行う
外部通信 インタフェース	RS-232C
コネクタ	D-SUB9 ピン
通信速度	2400 / 4800 / 9600 / 19200 / 38400 / 57600 bps
パリティ	なし / 奇数 / 偶数
ビット長	7 ビット / 8 ビット
ストップビット	1 ビット / 2 ビット
ハンドシェイク	なし
コマンド形式	ASCII / バイナリ形式選択 任意機器設定のとき
戻り値形式	ASCII (カンマ、セミコロンまたは任意文字区切り) / バイナリ (固定長: リトルエンディアン / ビックエンディアン) 選択 任意機器設定のとき
標準対応機器	三菱電機製 MELSEC

機器仕様

通信部

内部通信インタフェース: CAN バス (500kbps)
接続方式: モジュールベース (2391 または 2392) に接続

電源部

定格電源電圧: DC5V \pm 0.3 V

接続方式: モジュールベース (2391 または 2392) に接続することにより電源モジュール (2361) より供給

記録部

内部記憶容量: 512kB フラッシュメモリ

サンプリング: 1 回 / 秒

時計精度: \pm 100ppm (0 ~ 50 において、通信モジュール未使用時の参考値)

停電対策

機器動作: 停電復帰後、停電前の状態に自動復帰
バックアップ: 記録データ (フラッシュメモリに記録)
ただし、停電前後最大 2 分間のデータ欠落あり

内部状態表示

POWER LED 表示

設置環境

使用場所	室内
使用温度範囲	0 ~ 50
使用湿度範囲	80%rh 以下 (結露なきこと)
保存温度範囲	-10 ~ 50
保存湿度範囲	80%rh 以下 (結露なきこと)
使用高度	2000m 以下
使用周囲雰囲気	腐食性ガス、ひどい塵埃のないこと

性能

最大定格電力: 1.4 W

絶縁: なし

RS-232C コネクタ - CAN バス間は非絶縁

適合規格

安全性: EN61010-1、汚染度 2

EMC: EN61326 CLASS A

機能仕様

PC アプリケーションからの通信により実行する

1. モニタ機能

現在の測定値(接続機器からの取得データ)を出力する

2. 測定値記録機能

設定した記録インターバルごとの測定値をフラッシュメモリに記録する

記録モード: 瞬時値のみ

記録開始: 即時開始 / 予約時刻開始

記録終了: 手動終了 / 予約時刻終了

メモリアル時の動作:

最古データの上書きによるエンドレス記録

/ メモリアル時に記録を停止

記録スタート前に設定

記録インターバル: 1/2/5/10/15/20/30 秒

1/2/5/10/15/20/30/60 分

記録内容: 時刻、外部機器からの戻り値

記録データ数: 接続機器による

実時間管理: 記録開始時に PC アプリケーションから自動設定

(PC からの定期時刻補正機能あり)

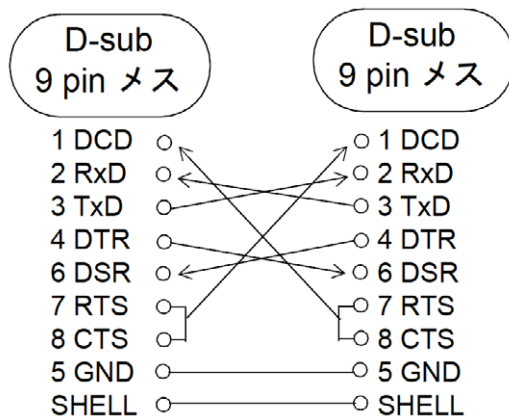
付属品・オプション

付属品: なし

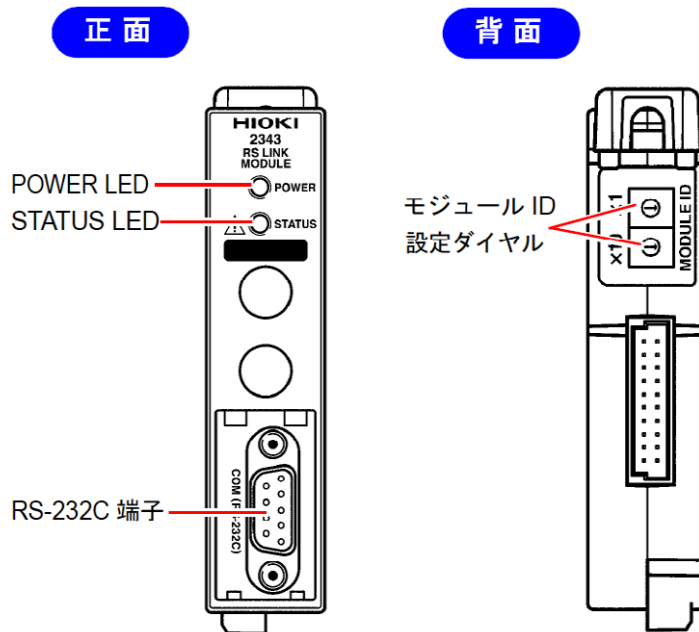
オプション: 9612 RS-232C ケーブル

9637 RS-232C ケーブル

市販ケーブル使用時は、下図結線のものを使用すること



各部の名称と機能



POWER LED	本器に電源が供給されているとき、点灯または点滅します。本器の動作状態により、点灯・点滅、発光色が変わります。 POWER LED 表示 緑点灯：記録中 緑点滅：スタンバイ 黄点滅：RS-232C 通信不可 赤点灯：回復“不能”な異常発生 ^{*1} 赤点滅：回復“可能”な異常発生 ^{*2}
STATUS LED	本器の動作状態により、点灯・点滅、発光色が変わります。 緑点灯：RS-232C 通信中
RS-232C 端子	RS-232C ケーブル（オプション）を接続します。
モジュール ID 設定ダイヤル	本器に ID（認識）番号を設定します。

*1：修理が必要です。

お買上店（代理店）か最寄の営業所にご連絡ください。

*2：モジュール ID が重複している可能性があります。

モジュール ID を設定する

- ・モジュール ID 設定ダイヤルで本器の認識番号を 01～63 の範囲で設定します。
- ・1 台の通信モジュールの下で、他の計測モジュールと重複しない値を設定して下さい。
- ・モジュール ID を 99 にして電源を入れると、本器の内部設定を工場出荷時の値にリセットできます。
- ・モジュール ID と通信モジュールの「COM ID」の値は重複しても構いません。

外形寸法図

